

923万5千円

市民ふれあい広場運営

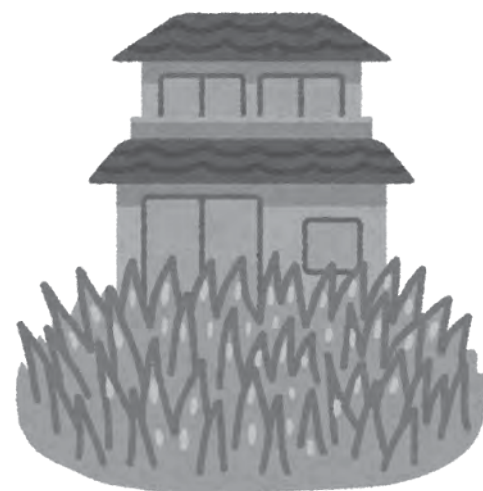
- Q 商店街利便性向上事業における石鳥谷町の「小さな百貨店ぶらっと」に対する補助で、安全性、快適性を促進するため、どのように現場の意見を上げているか伺う。
- A 入込客数、売上等毎月報告をいただいております。その際に様々なご意見を伺い、参考にしています。



40万円

介護人材確保事業

- Q 事業の内容を伺う。
- A 3事業あり、介護のお仕事セミナーは、中高生を対象に介護事業所に勤務する若手職員が講師になり介護の魅力や仕事内容を知らせるもので、終了後のアンケートで過半数の中高生が「介護の仕事に興味を持った」と回答した。このほか、宿泊を伴う市内介護事業所等に新卒で就職される方へ市の奨学金の返還や家賃の補助を実施している。



348万7千円

木質資源活用支援事業

- Q 作業道の敷設経費に対する補助が総延長400mということだがその内容は。
- A バイオマス発電の燃料材の運搬にかかる作業道敷設経費に対する補助で、令和元年度3件、2年度1件、3年度1件、4年度4件、5年度4件の補助を行っている。

7億438万6千円

空家等対策事業

- Q 市は空き家の適切な管理を要請する文書を56件発送したが近隣からの苦情によるものであるのか伺う。
- A 近隣住民から草木が繁茂している、状態が悪い、ハチの巣ができていますなど通報をいただき、市が現場を訪れ所有者を確認して要請した。それに対し25件の方に対応していただいた。

4億5459万7千円

橋梁維持事業

- Q 令和5年度は修繕対象橋梁の修繕率は46%であるが計画はあるか伺う。
- A 橋梁長寿命化計画では988橋あり、道路法に基づき法定点検をしている。現在、長寿命化のため橋を4段階で判定を行い、利用できない段階である4は市内に存在しないことから、日常的な使用には問題ないが劣化が進んでいる3判定の修繕を中心に着手している。



330万3千円

健康づくり推進事業

- Q 保健推進事業への協力者が1557人と前年対比で400名ほど増えている内容について伺う。
- A 保健推進員が健康講座等に参加することにより、自身の健康意識を向上させたほか、各地域でウォーキングマップを作成した。

5億396万2千円

中山間地域農業支援事業

- Q 集落機能強化加算の新設による地域の取り組みの評価は。
- A 令和5年度は9集落が活用している。複数年に渡り取り組まれており必要な制度と感じている。国が令和7年度再編するネットワーク加算での対応が可能かについては、内容が開示されていないので注視していく。

46億4211万9千円

(歳入) 固定資産税

- Q 空き家に対する固定資産税の課税を伺う。
- A アパートなど貸し物件もあることから建物が住宅の形状を成している状況であれば、そのまま住宅用地の特例で対応している。また、相続人がいなくなっている物件のように明らかな場合は、状況確認のための調査を行ったうえで管理している。

5216万4千円

観光情報発信事業

- Q 令和5年度の予算に計上されていた新規事業のロケ誘致支援補助金が決算にないのは、利用がなかったためか。
- A テレビ番組の取材など相談はあったが、ロケ誘致の支援補助金の対象となる案件はなかった。